

藍サポ通信 ～明日に向かって～

Vol.4 発行日 2012年4月30日

社会福祉法人藍

大阪市平野区平野南3-11-35

TEL (06) 6799-1065

有限会社 ひらの

大阪市平野区平野西4-7-28

TEL (06) 6703-1711

発行責任者 保田 八十次

編集 藍サポートネットワーク広報委員会

<http://www.oct.zaq.ne.jp/ainetwork/index.html>

藍サポ通信～明日に向かって～に掲載されている写真は、本人又は保護者の同意を得て掲載しています。

新事業所建設について

社会福祉法人藍では、待機児童の解消と卒業後の日中活動の場の拡大を図り、少しでも多くのニーズをカバーできるよう、放課後等デイサービス（旧法：児童デイサービス）と生活介護の多機能型事業所の建設に着手いたしました。

藍サポートネットワークでは、新事業所のスムーズな立ち上げと充実した運営のため、新規事業プロジェクトチームを編成し、事業方針および支援内容の設定、説明会の実施等を推進しています。説明会は3/1と3/2の二日間で開催し、質疑応答では保護者のみなさんからのご質問に加え、ご出席いただいた平野特別支援学校、大阪教育大学附属特別支援学校の先生方からコメントをいただくこともでき、非常に活発な説明会となりました。

新事業所の稼働に先立って人員の増員も順調に進捗しており、万全の体制で新事業所がスタートできるよう着々と準備が進んでいます。

新事業所方針	新事業所施設概要
<ul style="list-style-type: none"> ・ 地域に根ざした活動展開 ・ ライフサイクルを考慮した支援 ・ 家族支援（レスパイト） ・ 父母会・余暇支援・父親参加・兄弟支援等 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 場 所 大阪市平野区平野西1丁目 ・ 建 物 鉄骨3階建 ・ 敷地面積 222㎡（約67坪） ・ 建築面積 145㎡（約44坪）



Photo：地鎮祭風景（左：建設予定地全景



右：保田八十次理事長）



Photo：新事業所説明会

記事担当：保田眞規生

活動報告 ひらの

2月3日(金) 恵方巻き作り&豆まき

好きな具材を選び恵方巻き作成。午後からはカー杯鬼に向かって豆まき。

2月14日(火) バレンタインデー

女性利用者さん全員で前日からチョコレート作り。当日は皆さん意中の人にチョコレートを手渡ししました。

ピックアップ!!

3月14日(水) ホワイトデー

女性の利用者さんが心待ちにしていたホワイトデー。今年のホワイトデー行事を担当するP.カルロスさんが練り上げたアイデアが“パフェとフランクフルトの屋台”と“ダンスタイム”でした。

セルフサービスのパフェ屋台では、彩りを考える方や好きな物だけを入れる方(笑)、皆さん思い思いに色々なパフェを作っていました。フランクフルトは所長が皆の目の前で焼いてくれ、熱々の物を美味しそうに食べていました。

P.カルロスさんの母国ペルーの音楽を鳴らしてダンスタイム。トロピカルなラテン系の音楽に初めは戸惑いも見られましたが、P.カルロスさんにステップを教えてもらい、利用者・スタッフみんなで一緒に、全身を使って楽しんで踊りました。

記事担当 ひらの(生活介護) 米本

活動報告 社会福祉法人藍くれよん 地域生活支援センターHIRANO くれよん

2月3日(金) 豆まき

みんなで塗り絵をして手作りお面を作りました。それぞれが鬼になって落花生を撒いて楽しみました!

ピックアップ!!

3月28日(水) 公園散策

春休みに入り気候も穏やかになったので、近所の公園に遊びにいきました! 当日はあいにくの曇り空でしたが、みんなの笑顔は晴れ晴れでした。ブランコではひとりで乗って楽しんでいる子や、後ろを押して遊んであげている子もいました。トンネルでは楽しく進んでいく子や、怖くて立ち止まってしまう子もいました。広い公園で大きな遊具に触れ、ますます元気いっぱい姿がたくさん見られました! みんなまた遊びに行こうね!



記事担当 社会福祉法人藍くれよん 南

投稿記事 「新年度、新たな気付きに向けて」

街に色とりどりの花が咲き、心を和ませてくれたり、元気にさせてくれる季節となりました。色には色々な意味があり、今回は少し「いろ」についてお話をさせていただきます。

皆さんはどんな色が好きですか?元気になる色、癒される色など色々あると思います。

赤には「気持を高める力」があり、みどりには「疲れを癒す力」があります。青には「適応する力」、黄色には「外に向かう力」があると言われています。自分の好きな色の意味を知っておく事で自分自身の事をより知る事ができたり、子どもが使う色でその子どもの状態が分かる事もあります。くれよんでは、子どもが描いた絵を色で、「どんな気持ちなのかな」と考えたりする事もあります。もちろんイメージや形にも意味があるので機会があれば調べてみてください。

記事担当 地域生活支援センターHIRANO くれよん 梅田

投稿記事 「趣味への支援について」

趣味への支援は難しいとケアホームで勤務しているとよく感じていました。職員の問いかけが抽象的になってしまうことや、具体的にどのような楽しみがあるかをうまく伝えられない事で、提案には賛同してもらえなかったという事はよくあることです。

その中、ホーム藍の女性利用者から編み物をしたいというリクエストが上がりました。“編み物という複雑な作業をうまく伝える事ができるのか”当初は不安を感じるスタッフが大半でした。ですが、編み物が得意な職員と一緒に編み方の基本から練習する事で、「表編み」「裏編み」「目の切り返し」と積極的に覚えていく事ができ、マフラーを完成する事ができました。驚くほどの集中力で編み物を覚えようと努力している姿は、食事の時間さえ惜しんでいるほどでした。これは“編み物”自体に興味があり“マフラーを作りたい”という目標があった事はもちろん、そのあとに“作ったマフラーを好きな人にあげたい”という思いがはっきりしていた事が大きく影響したのだらうと思います。今でも編み物を続けている方もいて、新しく「鍵網み」等に挑戦する方やマフラー以外の作品にも挑戦されている方もいます。

ケアホームは「日常」の生活を支援する場所ですので、“無理に趣味を持ってもらう”必要は無いのかもしれませんが。ですが、「どんな事がしたいんだろ?」と、利用者の興味を示す物に目を向け、職員も興味を持ち理解を深める事で“ただ〇〇をする”のではなく“〇〇する事でこんな楽しみもあるんじゃないかな?”“その先にはこんな事もあるんじゃないかな?”と提案して行けたらもっと充実した生活になるんじゃないかなあと感じました。

毎日じゃなくても1年のうち…いや…ケアホームで過ごす中の数日でも利用者と一緒にそのような日を過ごせたらと思います。



記事担当 藍（共同生活介護）木佐貫

投稿記事 ヘルパー日誌

「おでかけ」という言葉には、不思議とわくわくするものがあります。買い物や映画鑑賞など目的があって外出することや、公園などをぶらぶら散歩するのも身体を動かし良い気分転換になります。

移動支援を利用されている方も外に出る事を楽しみにされている方が多く、その行き先や目的は人によって様々に支援に付いている私も毎回わくわくしています。

時には外出先をヘルパーに委ねていただく事もあり、利用者の方と相談して目的地を決めることや、事前に資料などを集めることも移動支援の楽しみの一つだと思っています。そして目的地について楽しそうな満面の笑顔を見たり、「来てよかった」、「おもしろかった」と一言いただけることは移動支援のお仕事をしてよかったと思える瞬間です。

私も外へ出ることは好きなので、利用者の方と初めて行くところは一緒にわくわくやドキドキを共感できます。これからの楽しい気持ちや感動を一緒に感じていきたいですね。

記事担当 地域生活支援センターHIRANO 新立

平成 23 年度サポートネットワーク全体集会&懇親会

今年度の藍サポートネットワーク全体集会では教育プログラム委員が主となり社内研修を行うこととなりました。今年度の取り組みは以下のものでした。

・午前の部

全体集会（経営報告 事業運営に関わる連絡）

・午後の部

①外研修報告会 「障がい者虐待事例から考える支援のあり方」

発表：社会福祉法人藍 高添（共同生活介護 藍）

②グループディスカッション 「藍サポートネットワークが抱える課題を考える」

司会進行：教育プログラム委員 山川（地域生活支援センターHIRANO）

教育プログラム委員会では虐待研修を重要課題のひとつとして取り組んでいます。今回の社外研修報告では実際に起きた虐待事例を通して虐待の実態を把握し、「どのような事が虐待になるのか・虐待につながるのか」を考え、改めて普段の支援を振り返る機会となりました。

・ネットワーク懇親会

午後の部終了後、「和花の宝石箱」にて懇親会を開催しました。ビンゴゲームや宴会の場を通じて藍サポートネットワーク職員間の親睦を深めることができました。



記事担当 藍サポートネットワーク 教育プログラム委員会 宮崎

広報委員会よりお知らせ ホームページについて

ホームページでは藍サポートネットワークの様々な情報提供をしています。

当季刊誌もカラーでご覧いただくことができます。今後は月末の更新を目指し、より新鮮な情報をお届けしていきたいと思っておりますので是非ホームページをご活用下さい。

ホームページ：<http://www.oct.zaq.ne.jp/ainetwork/index.html> または Google「藍サポートネットワーク」で検索

藍サポートネットワークでは随時職員・ボランティアを募集しています。

経験の有無を問わず介護サービスに従事されることを希望される方は下記連絡先までご連絡下さい

社会福祉法人藍 大阪市平野区平野南 3 - 11 - 35

TEL (06) 6799 - 1065

有限会社 ひらの 大阪市平野区平野西 4 - 7 - 28

TEL (06) 6703 - 1711

メールアドレス：ainetwork@oct.zaq.ne.jp

藍サポートネットワークの事業所についてのご意見・ご感想・ご質問をお寄せ下さい！！

頂いた記事は、当フリースペースで紹介させていただきます。

記事の投稿は下記のメールアドレスにお送りください。

メールアドレス：ainetwork@oct.zaq.ne.jp